

施工データのAPI連携に関する協議会活動

施工データAPI連携協議会 活動

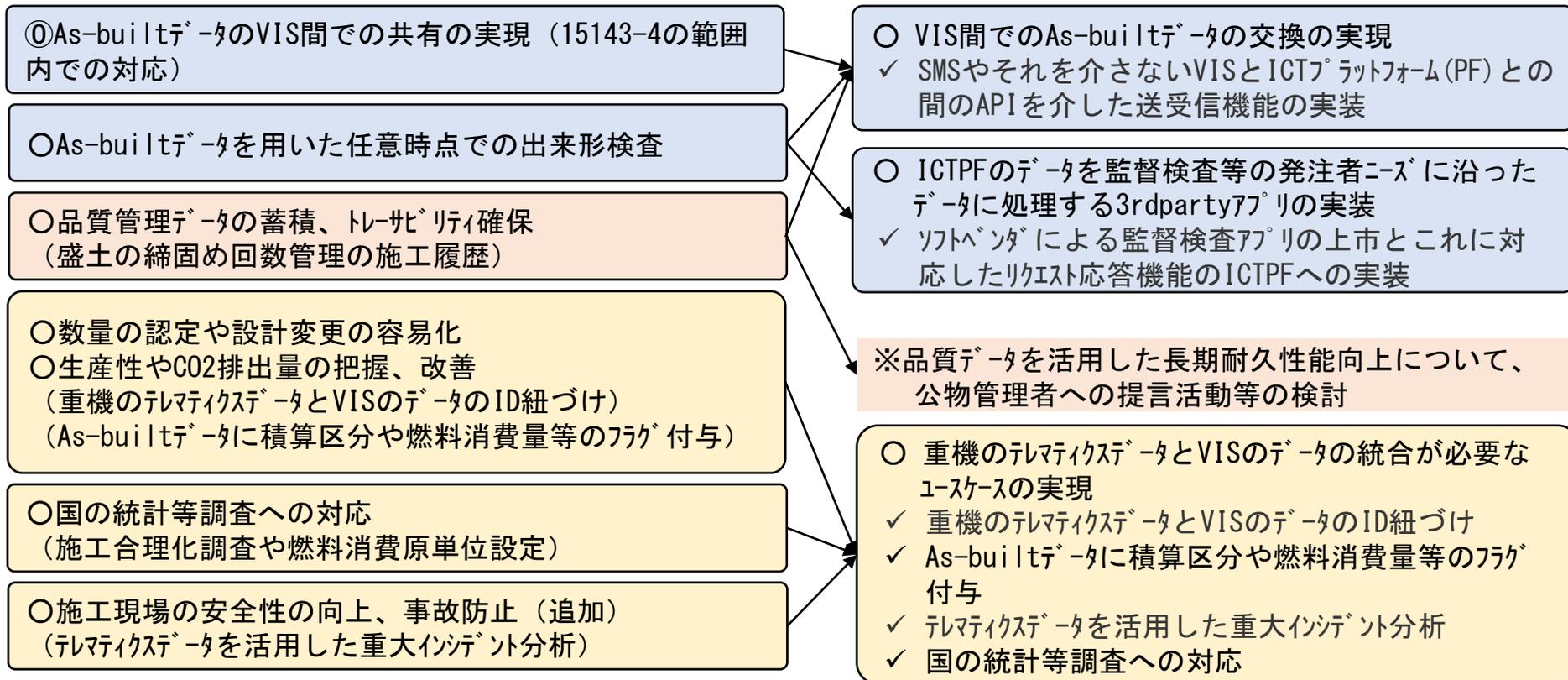
取組主体	取組内容	
国土交通省 (総政局・公企課/国総研・社会資本施工高度化研)	○協調領域として、出来形計測データや建機の稼働履歴データを活用する環境について研究 (R3～)	○出来形検査を対象として、施工データの連携活用検証 ・As-builtデータ等のAPIでの連携を行う試行環境を構築し、出来形検査実証を行い、出来形検査アプリの機能要求仕様案の策定
		 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; font-size: small;"> 発注者側の取組内容が協調領域の核となることから適宜情報提供いただく </div>
JCMA 施工データAPI 連携協議会	○JCMA 施工データAPI連携協議会 ・施工データの連携に関する情報共有・議論	○API連携に関する情報共有 ・国側の取組状況 (国総研の検討業務の計画、成果などを紹介依頼) ・他団体の取組状況 ・ISOへの理解 勉強会の開催 ・データ著作権、データ利用に伴う費用に関する議論
	VIS・ICTプラットフォーム連携WG ・出来形計測データの活用(社会実装)にむけたデータ仕様・機能要件を議論、検討	○発注者ユースケースをモデルとしたデータ仕様の議論、検討 ・協調領域の議論(As-builtデータ等に関連) ・API機能要件の議論 ・参加会員の連携によるデータ連携の試験 ※机上→実装向け ・施工現場をモデルとした複数建機、複数企業(会員)でのデータ連携検証 ※建機→施工管理システム
	アプリケーション検討WG ・民間提供アプリ開発・リリースにむけた議論、検討	○監督検査アプリケーションの機能要求仕様書に関する議論、検討 ・協調領域となる範囲、の議論(As-builtデータ等に関連) ・発注者ニーズに沿ったアプリの実装 ※機能要求仕様の議論、発注側要求仕様の把握
	測器・重機連携WG ・測器・重機取得データの連携にむけた議論、検討	○測器、重機にて取得されるデータの連携・統合運用に関して ・協調領域となる範囲、データ仕様の議論 ・GX推進に向け、CO2排出量算出に関わる議論(案)作成
	施工者ユースケース検討WG ・出来形データの運用を担う施工者の議論参加、新WGによる情報提供・意見照会	○協調領域としてのデータ運用を担う立場として議論参画 ・VIS・PFWGとの連携

○発注者ニーズに対する協議会取組について

- 過年度の協議会において発注者ニーズに対する協議会取組を確認
- 取組順はニーズを踏まえ適宜変更する

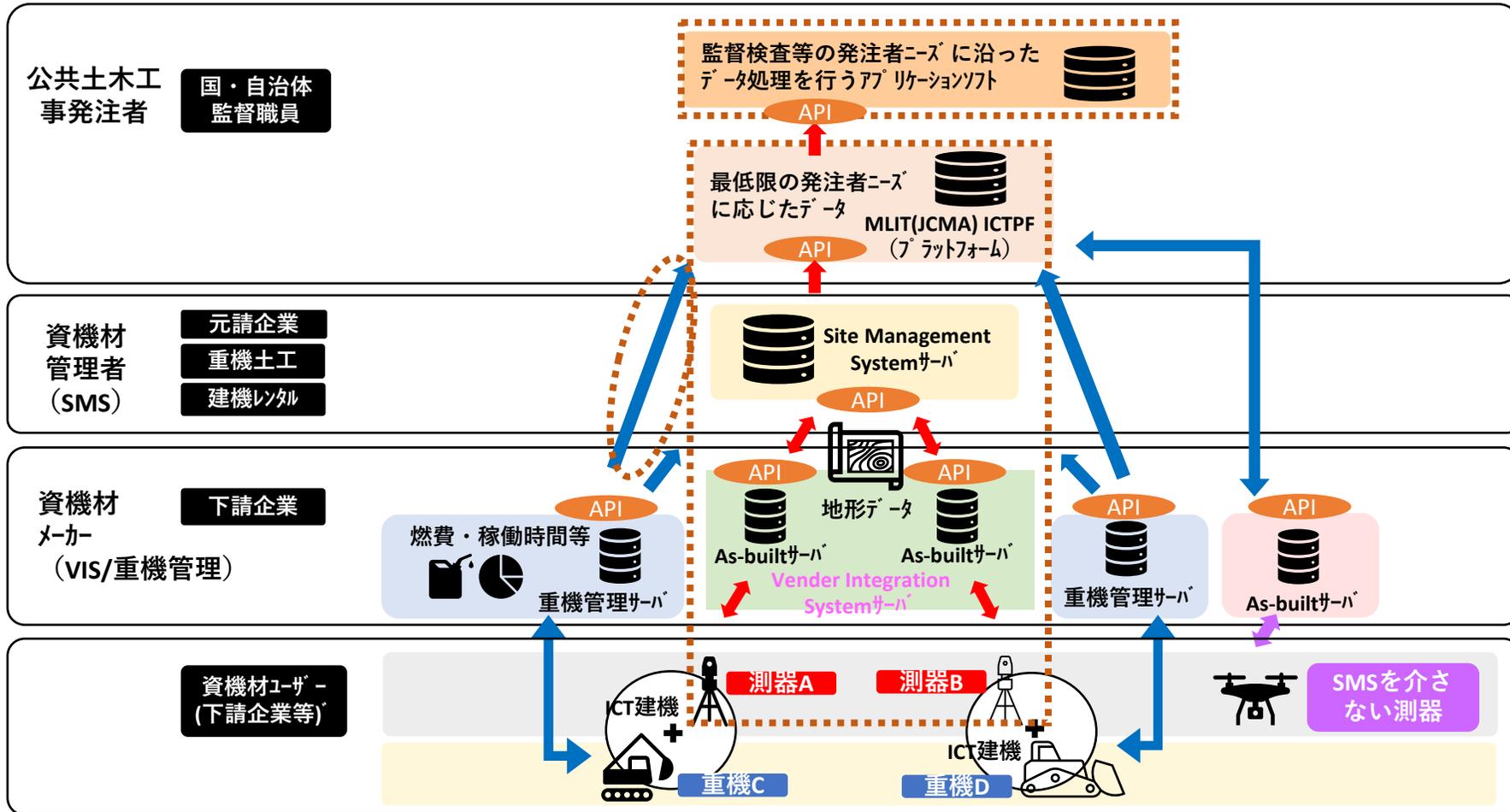
【発注者ニーズ（対応順）】

【協議会としての取り組み順】



●API連携に関与する関係者（立場）と、それぞれが関わる「施工データ関係資機材」に対する協議会における取組の相関（イメージ）

【立場】



資機材
供給者

民間ソフト
ベンダ

国(運営権
応諾者)

民間ソフト
ベンダ

自社開発

測器メカ

重機メカ

測器メカ

重機メカ

○ 施工データのAPI連携が実現すべき状況(イメージ)

